



栗生小学校 5年生
令和5年10月11日
第20号

走り方教室がありました！

先日、元オリンピック選手の松田亮さんにお越しいただき、走り方の指導をしていただきました。速く走るためのコツを実際に示しながら丁寧に教えていただきました。また、何事も続けることが重要だという、生きていく上で大切なことも教えていただきました。



松田選手、ありがとうございました！

私は、走り方教室で二つのことが心に残っています。
一つ目は、松田選手の「諦めず、チャレンジし続けることが大切」という言葉です。私はチャレンジしても、途中で諦めてしまったり、くじけてしまったりすることがあり、今もできないことがいくつもあります。だから、松田選手の話聞いて成功するまで諦めずがんばってみようと思いました。
二つ目は、松田選手と一緒に走ったことです。私は、松田選手に「一緒に走りませんか」と言われたとき恥ずかしくてすぐに前に出ることができませんでした。だけど、松田選手の「チャレンジすることが大切」という言葉を思い出し、勇気を出すと前に出ることができました。松田選手と一緒に走ると、「すごく速いな」という気持ちさらに大きくなって、一緒に走れてよかったと思いました。これからも、今日学んだことを忘れず何事もがんばりたいです。
白石 果歩



限界突破！陸上記録会！

10月5日に府南学園学童陸上記録会を行いました。記録会では、それぞれの子供達が50m走と選択種目に出場しました。いつもと違う場所、いつもと違うメンバーに少し緊張している様子も見られましたが、競技が始まると気持ちを切り替え、集中してベストを尽くそうとがんばっていました。陸上記録会は個人種目が主ですが、仲間と声を掛け合い、応援し合うことでクラスの絆がさらに深まったのではないかと思います。一つ一つの行事を大切に、成長しようとしている5年生の姿がとてもうれしいです。次は、マラソン大会に学習発表会！全員でベストを尽くし、さらに輝くチーム5年生に近づこう！

私は陸上記録会をみんなとの協力で乗り越えました。選抜リレーでは、四人でバトンをつないで最後まで諦めずに走りました。最初は、いい結果を出せるか心配をしていたけれど、5年生の応援のおかげで、勇気を出して思い切り走ることができました。そして、走り方教室で松田選手に教わったので、走り方を意識して走ることができたこともよかったです。6年生の応援もみんなの声が聞けるくらいでした。みんなが協力したから、悔いのない陸上記録会になりました。
加茂 瑞稀



よくがんばりました！